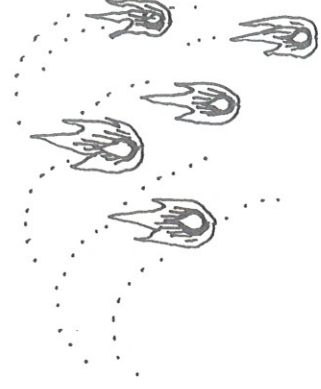
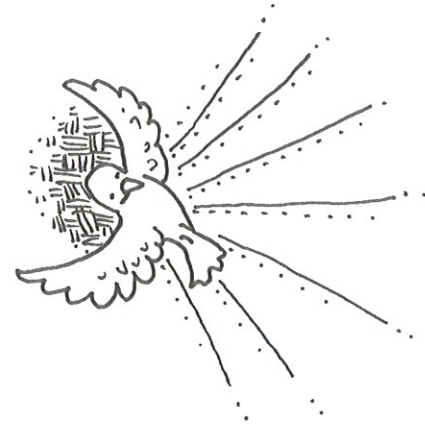


いずみのひろば

2023年9月号
日本基督教団関東教区
NO.536 教会学校



せいれい はたら 聖霊の働き

コリントの信徒への手紙一 12章1～3節

せいれい もと ことば せいれい せいれい
聖霊という言葉は新約聖書の色んな場所に出ています。

せいれい もと ことば
聖書の元という言葉であるギリシア語では「聖なる」「霊」

となっっています。この「霊」という言葉ですが、

きゅうやくせいしよ もと ことば
旧約聖書の元という言葉であるヘブライ語でも、新約聖書の

ギリシア語でも、「風」や「息」と同じ意味です。風も

いき め 目に見えることはできません。しかし風車に息を吹

きかけると回転したり、風が吹くと風鈴が鳴ったりする

ように、確実かくじつに存在そんざいするものです。聖霊せいれいもそんな息いきや風

のよりに目には見えませんが私わたしたちの周りに常につねいて下

さり、そして導みちびいて下くださるのです。

せいれい はたら ひとこと
聖霊の働きは一言では言えないくらいに多くのことが

あります。しかし、こうして毎週まいしゅう、教会きょうかいに来て、聖書

の言葉ことばに耳みみを傾かたむけられるのも、聖霊せいれいなる神様かみさまのお働き

によるものなのです。

お話し つしよ ともや せんせい
【お話し 辻野 智也 先生】

